

授業科目 スポーツ・実践（後期 ニュースポーツ）

| | | | | |
|-----------------|------|----|------|-------------------------------|
| 【担当教員名】 埜 佐敏 | 対象学年 | 2 | 対象学科 | 理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報 |
| | 開講時期 | 後期 | 必修選択 | 選択 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 30 |

【カリキュラムポリシーとの関連性】

| | | | | |
|-------|-------|-------|----|-------|
| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
| | | ◎ | ○ | ◎ |

【概要・一般目標：GI0】

1. スポーツ・健康の経験をもとに、生涯スポーツに向け自ら選択したスポーツに主体的に取り組む。
2. 医療・福祉・保健のQOL サポーターとしての資質向上を目指し、スポーツ実践を通してスポーツとのかかわり方や仲間との交流を図る。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 医療・福祉・健康のプロフェッショナルとして、自らのスポーツの必要性について理解する。
2. ソフトバドミントンの簡単な技能を身に付け、楽しくゲームが出来る。
3. 準備や後始末、ゲームをお互いに協力して行える。
4. なわ跳びの基礎的な技能を身に付け、短なわ跳びや長縄跳びを楽しむことができる。
5. ダブルダッチへの入り方・跳び方・出方について出来るようになる。

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | SBO番号 | 学習方法・学習課題備考・担当教員 |
|----|-----------------------------------|-------|------------------|
| 1 | ・オリエンテーション（グルーピング、授業の進め方） | 1 | 講義、実技 |
| 2 | ・ソフトバドミントンの基礎練習（サーブ、ラリー） | 2,3 | 実技 |
| 3 | ・ソフトバドミントンの基礎練習（サーブ、ラリー） | 2,3 | 実技 |
| 4 | ・ソフトバドミントンの基礎練習（サーブ、ラリー） | 2,3 | 実技 |
| 5 | ・ソフトバドミントンの基礎練習（サーブ、ラリー） | 2,3 | 実技 |
| 6 | ・ソフトバドミントンの基礎練習（サーブ、ラリー） | 2,3 | 実技 |
| 7 | ・短縄遊び | 4 | 実技 |
| 8 | ・1回旋跳躍による短縄跳び | 4 | 実技 |
| 9 | ・短なわを使った跳び方のいろいろ | 4 | 実技 |
| 10 | ・短なわを使った跳び方のいろいろ | 4 | 実技 |
| 11 | ・短なわを使った跳び方のいろいろ | 4,5 | 実技 |
| 12 | ・短なわを使った跳び方のいろいろ | 4,5 | 実技 |
| 13 | ・短なわを使った跳び方のいろいろ ・長縄と短縄を使った跳び方 | 4,5 | 実技 |
| 14 | ・短なわを使った跳び方のいろいろ | 4,5 | 実技 |
| 15 | まとめ | 1 | 講義、実技 |

| | | | | |
|-------------------|------|-------|-------|------------|
| 【使用図書】 | <書名> | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格 他> |
| 教科書 (必ず購入する書籍) | | | | |
| 参考書 | | | | |
| その他の資料 | | | | |

【評価方法】

出席 学習態度 学習記録ノート

【履修上の留意点】

開講人数 20～40名